

アイガス TF (ノンタール)

ウレタン系充てん材

概要 アイガスTF (ノンタール) は、ノンタール系ウレタンを主成分とする2成分形のウレタン充てん材です。狭隘な間隙への流し込み充てんが可能で、埋設管、壁貫通配管の保護を目的とした充てんに適しています。

用途

- 配管工事の2重管の端部のシール材
- 配管工事のコンクリート壁貫通部における充てん材
- コンクリート躯体およびその他の部材間の緩衝材

特長

- 常温で2成分を攪拌混合するだけで、加熱の必要がありません。
- 施工性に優れており、狭隘な間隙にも充てん可能です。
- 硬化後は完全なゴム弾性体となり、外部衝撃を吸収します。
- 機械的強度に優れています。
- 接着性に優れています。
- 耐候性、耐薬品性に優れています。

製品規格値

試験項目		試験方法	条件	規格値
外観	主 剤	目 視	—	淡黄色粘稠液体
	硬化剤			灰色粘性液体
密度	主 剤	JIS K 6833	—	$1.05 \pm 0.05 \text{g/cm}^3$
	硬化剤			$1.65 \pm 0.05 \text{g/cm}^3$
粘度	主 剤	JIS K 6833	20°C	6,500 ~ 12,000mPa·s
	硬化剤			1,000 ~ 7,000mPa·s
可 使 時 間		JIS K 6833		40 ~ 80分
引 張 強 度		JIS K 6021	20°C・7日	4.0 N/mm ² 以上



技術資料

主成分	A成分(主剤) : ウレタンプレポリマー B成分(硬化剤) : ポリエーテルポリオール		
外観	A成分(主剤) : 淡黄色粘調液体 B成分(硬化剤) : 灰色粘性液体 A+B混合物 : 灰色粘調液体		
混合比	A成分 : B成分 = 1 : 2 (重量比)		
施工温度	5°C~40°C		
可使時間	20°C	75分	
保存期間	未開封で12カ月		
荷姿	18kgセット	A成分(主剤) : 6 kg/缶 B成分(硬化剤) : 12 kg/缶	

性状・性能

		条件				
密度 (g/cm ³) JIS K 6833	A成分 (主剤)		1.05			
	B成分 (硬化剤)	20°C	1.67			
	A+B混合物		1.45			
粘度 (mPa・s) JIS K 6833	A成分 (主剤)		10150			
	B成分 (硬化剤)	20°C	2600			
	A+B混合物		6400			
硬度 (ショア A)		20°C・7日	63			
引張強さ (N/mm ²) 伸び (%) JIS A 6021		20°C・7日	6.4			
			758			
引張せん断強さ (N/mm ²) JIS K 6850		20°C・7日	2.0			
体積抵抗試験 (Ω・cm) JIS K 6911		20°C・7日	3.19×10 ¹¹			
針入度試験 (1/100cm) ASTM D 217			4hr	60		
			8hr	24		
		20°C	12hr	21		
			24hr	10		
			48hr	10		
耐薬品性試験 (試験片乾燥後引張試験) JIS K 6258 JIS K 6251	7日間気中養生後、 90日浸漬	浸漬溶液	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)		
			未浸漬	6.0	832	
			水道水	5.4	865	
			4%塩水	6.1	922	
			ガンリン	6.1	883	
10%NaOH	7.3	1055				
促進暴露試験 JIS K 6266 JIS A 6253 JIS A 6021	促進 暴露時間	硬度 (ショアA)	引張強さ (N/mm ²)	伸び (%)		
			無処理	61	6.2	748
			250時間	64	5.6	689
			480時間	64	6.3	713
			1000時間	65	6.7	708

施工方法

下地処理

コンクリートの下地を清掃して下さい。その際、ワイヤブラシ、サンドブラスト、ウォータージェット、グラインディング、カッティングなどを使用し、素地面のオイル、レイタンス、ゆるんだ箇所などを除去して下さい。

混合

- B成分の中にA成分を全量入れ、ハンドミキサー（max600rpm程度の低速タイプ）を使用し、空気が混入しないように均一になるまで約3分以上混合して下さい。
- 使用量が比較的少ない場合は、まず、混合前にそれぞれの缶の中を良くかき混ぜて下さい。次に、A成分、B成分を1:2（重量比）の比率で計量した後、混合して下さい。

充てん

混合した材料は、アイガスTF（ノンタール）の可使用時間内に充てん部分に充てんして下さい。

洗浄

施工後、使用した工具は、硬化する前にラッカーシンナーなどで洗浄して下さい。（洗浄中、溶剤の蒸気を吸引しないように注意して下さい。）

重要事項

- 硬化反応は混合直後より始まるため、可使用時間内に材料を使いきって下さい。
- 高温時は、可使用時間が短くなります。夏期に施工する場合は、材料温度が上昇しないように、室内の冷暗所に置くなどの処置を行って下さい。40℃以上で施工する時は当社にご相談下さい。
- 低温時は、材料の粘度が上昇し作業性が低下するとともに、硬化が遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。

注意

取扱い

A成分：イソシアネート基を含むウレタンプレポリマーです。長時間あるいは繰返しの接触により皮膚刺激を起こすことがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

B成分：指定化学物質（MBOCA）が含まれています。目あるいは皮膚を刺激する恐れがあり、また吸入すると呼吸障害を起こす恐れがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

救急法

皮膚に付着した場合は、直ちに拭取り、石鹸を使用して水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。室内で使用する場合には、作業場所の換気を十分に行ってください。火気のある場所では使用しないで下さい。

保管

A成分：水、水酸化ナトリウム、アミン類との接触を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

B成分：火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

廃棄

使用後の材料・容器は、A成分とB成分を混合し硬化を確認した後、法規に従って廃棄して下さい。

消防法による
危険物分類

A成分 第四類第四石油類

B成分 該当なし

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらしません。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクト・データ・シートの最新版に留意して下さい。プロダクト・データ・シートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。



日本シーカ株式会社
 化成建設資材本部 構造補強・補修材グループ
 〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
 TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>



認証取得：平塚・小野・新南陽